

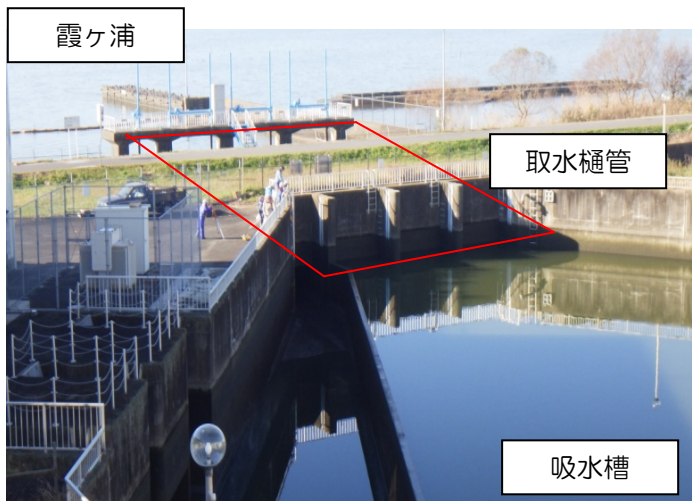
樋管の沈下測量を実施しました。

霞ヶ浦用水管理所では、毎年、堤防の中に埋設されている取水樋管（コンクリート水路）の沈下量を計測する測量を実施しています。

今年は12月9、10日の2日間にわたって、樋管自体が沈下していないか、樋管を支える地盤が沈下していないかの確認を行いました。結果、顕著な沈下は見られませんでした。

また、測量作業に合わせて、カワヒバリガイの付着量調査や除去作業を行いました。今回はカワヒバリガイの付着がそれほどありませんでした。

これらの測量や調査は、今後も毎年継続して行い、適正な管理を行っていきます。



※赤枠の地中に取水樋管が埋設されています。

